

令和7年(2025年)9月10日

保護者様

札幌市立豊平小学校
校長 加藤 秀樹

本校における「全国学力・学習状況調査」の結果
及び改善の方向等についてのお知らせ

秋晴れの候、保護者様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に深いご理解と温かいご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、4月17日に実施した「全国学力・学習状況調査」における設問ごとの正答数や誤答数などが分かる個人票を1学期末に6年生の保護者の皆様に配付させていただきました。

本校の調査結果について分析を行い、今回その概要を取りまとめましたので、お知らせいたします。

今回の調査結果における課題及び改善の方向等に基づき、学校全体として、今後の学習指導の改善に役立ててまいります。

今後とも、保護者様には、本校への教育活動にご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【小学校国語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【内容】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」
▼全国平均を下回っている。

「情報の扱い方に関する事項」
△全国平均を上回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」
△全国平均を上回っている。

「話すこと・聞くこと」
◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」
◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読むこと」
△全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

⇒漢字など、言語に関する知識を深め、適切に書いたり、活用したりすること。

⇒叙述を基に文章全体の要旨を把握することや、目的や意図に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること。

⇒目的や相手に応じて文章全体の構成を考えること。

改善の方向

⇒漢字のもつ意味を考えたしながら、文や文章の中での正しい使い方を習得できるようにする学習活動の充実。

⇒目的を明確にして得た情報と自分の考えを比較しながら、得た知識や情報を分類したり関連付けたりして、まとめていく学習活動の充実。

⇒読み手の知識や経験を具体的に想定し、それに応じて書き出しや構成を考えて書く学習活動の充実。

【小学校算数】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【領域】

「数と計算」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

- ◇全国平均とほぼ同程度である。

「測定」

- ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「変化と関係」

- △全国平均を上回っている。

「データの活用」

- ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

- ⇒ 分数の意味と表し方、計算の意味や計算の仕方などについて理解し、正しく計算すること。
- ⇒ 計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述すること。
- ⇒ 基本的な平行四辺形の面積を計算で求めるなど、量の測定の仕方について理解を深め、確実に測定できること。
- ⇒ 構成する要素に着目しながら図形を観察して的確にとらえること。
- ⇒ 目的に応じた適切なグラフを選択し、項目間の関係を読み取ること。

改善の方向

- ⇒ 既習と関連付けながら、数と計算の意味や仕組みについて理解が深まる学習活動の充実。
- ⇒ 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質を見いだす活動の充実。
- ⇒ 算数的活動と、式や図、言葉を関連付けながら面積の求め方を考えるなど、量の測定の仕方について理解が深まる学習活動の充実。
- ⇒ ものの形について観察したり、構成したりする活動を通して、基本的な図形について理解が深まる学習活動の充実。
- ⇒ 必要な情報を読み取り、それが何を表しているかを確認し、立式したり、言葉で説明したりする学習活動の充実。

【小学校理科】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【領域】

「『エネルギー』を柱とする領域」
△全国平均を上回っている。

「『粒子』を柱とする領域」
◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「『生命』を柱とする領域」
△全国平均を上回っている。

「『地球』を柱とする領域」
△全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

⇒ 自分で行った観察で収集した情報と追加された情報を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもち、その内容を記述できること。

改善の方向

⇒ 記録の整理の仕方を工夫して、互いの結果を比較しやすくするよう促したり、意見交換の場を設定したりして、他者の考えや意見を受け入れ、様々な視点から自分の考えを柔軟に見直し、その妥当性を検討して表現する活動の充実。

【学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査】

質問紙の回答から見えてきた

《豊平小の子ども》



…全国と比較して肯定的な回答の割合が高いもの

…全国と比較して肯定的な回答の割合が低いもの



学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。
読書は好きですか。

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。

毎日、同じくらいの時刻に寝たり起きたりしていますか。

国語の勉強は得意ですか。国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

《よさとして》

- 算数、理科の授業内容の理解度が高まっている。また、算数、理科の授業を楽しんでいる。
- ICT機器を活用する習慣が付いてきている。
- 友達との学習に前向きに取り組んでいる。
- 自分で考え取り組む力が身に付き、自己肯定感が高まっている。

《課題として》

- 本や新聞への親しみ。
- 国語の学習に対する興味・関心の向上。
- 地域や社会に関わる学習活動の推進。
- 規則正しい生活習慣の獲得。